



2021年5月24日

各位

会社名 株式会社 N o . 1  
 代表者名 代表取締役社長 辰巳 崇之  
 (コード番号: 3562 東証 JASDAQ)  
 本社所在地 東京都千代田区内幸町一丁目5番2号  
 問合せ先 取締役グループコーポレート本部長 久松 千尋  
 電話番号 03 - 6735 - 9979

(訂正・数値データ訂正)「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2021年4月14日に開示いたしました「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、記載内容の一部に訂正すべき事項があることが判明いたしましたので、訂正いたします。

2. 訂正箇所

○サマリー情報

1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日～2021年2月28日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	<u>809</u>	△1,797	<u>1,431</u>	1,780
2020年2月期	208	△128	△342	1,337

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	<u>796</u>	△1,797	<u>1,445</u>	1,780
2020年2月期	208	△128	△342	1,337

○決算短信 3 ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、1,780,838千円となり前連結会計年度末と比べ443,582千円の増加となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、809,514千円の収入（前期比600,659千円の増加）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益が711,495千円、減価償却費133,699千円に対し、売上債権の増加による資金の減少が224,546千円、法人税等の支払額が214,246千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,797,607千円の支出（前期比1,668,893千円の増加）となりました。これは主に貸付金の回収による収入27,634千円があった一方で、有形固定資産の取得による支出134,722千円並びに連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,635,333千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,431,675千円の収入（前期は342,639千円の支出）となりました。これは主に短期借入金による収入120,000千円並びに長期借入金による収入1,500,000千円に対し、長期借入金の返済による支出130,931千円、配当金の支払による支出91,606千円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率	47.4%	51.7%	34.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.0年	0.5年	2.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	15.8倍	47.1倍	<u>77.5</u> 倍

## 【訂正後】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、1,780,838千円となり前連結会計年度末と比べ443,582千円の増加となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、796,091千円の収入（前期比587,236千円の増加）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益が711,495千円、減価償却費133,699千円に対し、売上債権の増加による資金の減少が224,546千円、法人税等の支払額が215,878千円となったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,797,607千円の支出（前期比1,668,893千円の増加）となりました。これは主に貸付金の回収による収入27,634千円があった一方で、有形固定資産の取得による支出138,242千円並びに連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,635,333千円があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,445,098千円の収入（前期は342,639千円の支出）となりました。これは主に短期借入金の純増減額120,000千円並びに長期借入れによる収入1,500,000千円に対し、長期借入金の返済による支出130,931千円、配当金の支払による支出91,606千円があったことによるものであります。

### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率	47.4%	51.7%	34.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.0年	0.5年	2.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	15.8倍	47.1倍	<u>76.2</u> 倍

○決算短信9ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

【訂正前】

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	266,164	416,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	324	<u>△5,445</u>
退職給付に係る調整額	△274	620
その他の包括利益合計	49	<u>△4,825</u>
包括利益	266,213	<u>411,200</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	266,541	<u>398,454</u>
非支配株主に係る包括利益	△327	12,746

【訂正後】

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	266,164	416,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	324	<u>△5,243</u>
退職給付に係る調整額	△274	620
その他の包括利益合計	49	<u>△4,622</u>
包括利益	266,213	<u>411,403</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	266,541	<u>398,656</u>
非支配株主に係る包括利益	△327	12,746

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	382,286	711,495
減価償却費	74,630	133,699
株式報酬費用	2,778	-
固定資産除却損	799	400
のれん償却額	-	65,155
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,507	△27,560
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,000	-
アフターサービス引当金の増減額 (△は減少)	6,642	14,075
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,636	14,347
受取利息及び受取配当金	△1,357	△825
支払利息	4,526	10,441
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△13,732
売上債権の増減額 (△は増加)	△44,803	△224,546
たな卸資産の増減額 (△は増加)	13,620	53,191
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,749	125,032
未払金の増減額 (△は減少)	△99,510	113,789
前受収益の増減額 (△は減少)	△42,919	△6,916
その他	56,275	65,970
小計	331,349	1,034,020
利息及び配当金の受取額	1,357	825
利息の支払額	△4,435	△11,083
保険金の受取額	11,333	-
法人税等の支払額	△130,749	△215,878
法人税等の還付額	-	1,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,855	809,514
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△95,927	△134,722
無形固定資産の取得による支出	△24,390	△37,609
貸付金の回収による収入	9,723	27,634
保険積立金の解約による収入	14,027	4,520
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,635,333
その他	△32,146	△22,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,713	△1,797,607
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△120,000	120,000
社債の償還による支出	△60,000	△27,000
長期借入れによる収入	-	1,500,000
長期借入金の返済による支出	-	△130,931
株式の発行による収入	5,650	101,099
自己株式の取得による支出	△65,140	△148
配当金の支払額	△92,721	△91,606
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	7,000	-
その他	△17,428	△39,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△342,639	1,431,675
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△262,497	443,582
現金及び現金同等物の期首残高	1,599,753	1,337,256
現金及び現金同等物の期末残高	1,337,256	1,780,838

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	382,286	711,495
減価償却費	74,630	133,699
のれん償却額	—	65,155
株式報酬費用	2,778	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,507	△27,560
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	13,947
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,000	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	1,445
買付契約評価引当金の増減額 (△は減少)	—	500
アフターサービス引当金の増減額 (△は減少)	6,642	14,075
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,636	14,468
受取利息及び受取配当金	△1,357	△825
支払利息	4,526	10,441
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△13,732
売上債権の増減額 (△は増加)	△44,803	△224,546
たな卸資産の増減額 (△は増加)	13,620	53,191
仕入債務の増減額 (△は減少)	△24,749	125,032
未払金の増減額 (△は減少)	△99,510	113,789
前受収益の増減額 (△は減少)	△42,919	△6,916
その他	57,075	36,930
小計	331,349	1,020,595
利息及び配当金の受取額	1,357	825
利息の支払額	△4,435	△11,082
保険金の受取額	11,333	—
法人税等の支払額	△130,749	△215,878
法人税等の還付額	—	1,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,855	796,091
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△95,927	△138,242
無形固定資産の取得による支出	△24,390	△34,090
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,635,333
貸付金の回収による収入	9,723	27,634
保険積立金の解約による収入	14,027	4,520
その他	△32,146	△22,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,713	△1,797,607
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△120,000	120,000
長期借入れによる収入	—	1,500,000
長期借入金の返済による支出	—	△130,931
社債の償還による支出	△60,000	△27,000
株式の発行による収入	5,650	100,979
自己株式の取得による支出	△65,140	△148
配当金の支払額	△92,721	△91,606
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	7,000	—
その他	△17,428	△26,195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△342,639	1,445,098
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△262,497	443,582
現金及び現金同等物の期首残高	1,599,753	1,337,256
現金及び現金同等物の期末残高	1,337,256	1,780,838

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

【訂正前】

(表示方法の変更)

記載なし

【訂正後】

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において独立掲記しておりました「流動資産」の「売掛金」、「商品」及び「貯蔵品」は、当連結会計年度にて新たにそれぞれ受取手形、製品及び原材料が生じることとなったため、当連結会計年度より「受取手形及び売掛金」、「商品及び製品」及び「原材料及び貯蔵品」に科目名を変更しております。また、「流動負債」の「買掛金」は、当連結会計年度に新たに支払手形が生じることとなったため、当連結会計年度より「支払手形及び買掛金」に科目名を変更しております。これら表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「固定資産除却損」は金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「固定資産除却損」に表示していた799千円は、「その他」として組替えております。

【セグメント情報】

3 主要な顧客ごとの情報

【訂正前】

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社クレディ・セゾン	2,930,838
NTT・TCリース株式会社	1,255,091

(注) 1. 当社グループは、単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しておりません。

2. NTT・TCリース株式会社は、2020年7月にNTTファイナンス株式会社がリース事業及びグローバル事業の一部を分社化した合弁会社、その事業を承継しました。当連結会計年度の販売実績については、NTTファイナンス株式会社に対する販売実績及びNTT・TCリース株式会社に対する販売実績を合算して記載しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

【訂正後】

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社クレディ・セゾン	2,932,005
NTT・TCリース株式会社	1,255,091

- (注) 1. 当社グループは、単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。
2. NTT・TCリース株式会社は、2020年7月にNTTファイナンス株式会社がリース事業及びグローバル事業の一部を分社化した合弁会社であり、その事業を承継しました。当連結会計年度の販売実績については、NTTファイナンス株式会社に対する販売実績及びNTT・TCリース株式会社に対する販売実績を合算して記載しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

以上